

社会資本総合整備計画 社会資本整備総合交付金

計画の名称	24 いわいずみの未来のために!! 安全で快適な暮らしを支えるきめ細かな社会基盤整備												
計画の期間	平成27年度	～	平成31年度	(5年間)									
交付対象	岩泉町												
計画の目標	冬期間において、道路利用者の安全対策及び住民の生活機能が維持できるよう道路整備を行う。												
全体事業費 (百万円)	合計 (A+B+C+D)	550	A	550	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標 (定量的指標)	定量的指標の現況値及び目標値			
		当初現況値	中間目標値	最終目標値	
		(H27当初)	(H29末)	(H31末)	
1	冬の道路機能を保全するため、除雪対象路線の積雪 (豪雪) による通行止め日数を減らす。 除雪対象路線数と3日以内に開通した除雪対象路線数により、以下の式で算出する。 $\frac{\text{除雪対象路線数} / \text{除雪対象路線数} \times 100 (\%) }{3 \text{日以内に開通した除雪対象路線数} / \text{除雪対象路線数} \times 100 (\%)}$	0%	10%	100%	

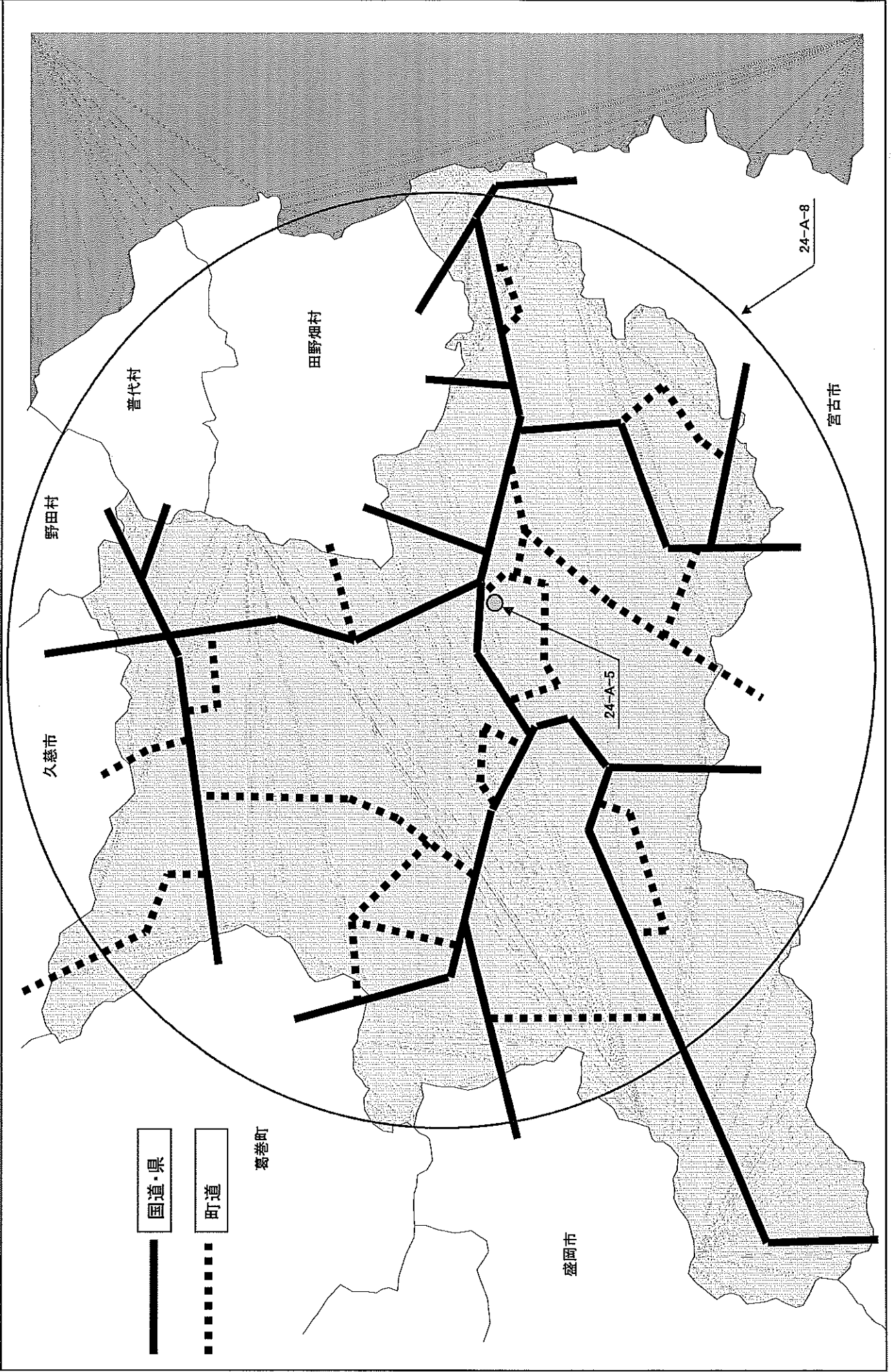
備考等	個別施設計画を含む	国土強靭化を含む	定住自立圏を含む	連携中核都市圏を含む
-----	-----------	----------	----------	------------

(参考図面) 活力創出基盤整備

24 いわいずみの未来のために!! 安全で快適な暮らしを支えるきめ細かな社会基盤整備

平成27年度 ~ 平成31年度 (5年間)

及内野 岩泉町



社会資本整備総合交付金チェックシート (活力創出基盤整備タイプ)

計画の名称:

市町村名:岩泉町

いわずみの未来のために!! 安全で快適な暮らし
を支えるきめ細かな社会基盤整備

チェック欄

I. 目標の妥当性	
①上位計画との適合等	
1)岩泉町まちづくり総合計画と整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性	
②目標と事業内容の整合性等	
1)目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	○
2)指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。	○
3)指標・数値目標が町民にとって分かりやすいものとなっている。	○
4)関連事業は、基幹事業との一体性が見られる。	○
③事業の効果	
1)十分な事業効果を発揮できる内容となっている。	○
2)事業連携等による相乗効果・波及効果が得られるものとなっている。	○
III. 計画の実現可能性	
④計画の具体性	
1)基幹事業の必要性が整理されている。	○
2)関連事業の目的が明確である。	○
⑤円滑な事業執行の環境	
1)事業の内容に関し、地元に対する事前説明が行われている。	○

いわずみの未来のために!!安全で快適な暮らしを支えるきめ細かな社会資本整備
執行状況について

H30年度

事業費：52,800千円（国費31,416千円）補助率：0.595

H30年度実施事業費：33,422千円（国費19,886千円）

H31年度繰越額：（契約済）19,378千円（国費11,530千円）

H31年度未契約繰越額：0円

H30年度不用額：0円